

Y22a IAU アウトリーチ室 ( OAO ) の活動とその課題 - IAU100 周年に向けての提言 -

縣 秀彦, 柴田幸子, Cheung Sze-leung ( 国立天文台/IAU・OAO )

国際的な天文普及を目指した国際天文学連合 ( IAU ) の OAO ( Office for Astronomy Outreach ) 室が国立天文台に設置された ( 2012 年 )。OAO の使命は天文学の普及活動であり、IAU のコミッション 55 と協力して CAP ( Communicating Astronomy with the Public ) 国際会議をほぼ 2 年毎に実施するとともに、CAP ジャーナルや OAO ニュースレターを編集・発行するなど、さまざまなアウトリーチ活動および天文学に関するサイエンスコミュニケーション活動を、発展途上国対象のみならず全世界に対してグローバルに実施しようとしている。本講演においては、IAU アウトリーチ活動の状況をレビューするとともに、直面する課題について考察する。

OAO 室は、2014 年 4 月から新体制の下、OAO コーディネータを中心に IYL ( International Year of Light ) 2015 ( 国際光年 2015 ) のうち、IAU が担当する Cosmic Light ( 宇宙からの光 ) 部門の推進や、太陽系外惑星系ネーミング事業等も進めている。個々の事業の国際的な状況について報告するとともに、1919 年には創立 100 周年を迎える IAU のアウトリーチ面での次期戦略についての私案を具体的に提案する。

参照 URL : <http://www.iau.org/public/> IAU・OAO 室について <http://www.capjournal.org/> CAP ジャーナル ( オンラインで閲覧可能 ) <http://www.iau.org/iyl/> 国際光年 2015・宇宙からの光 ( IYL2015・Cosmic Light ) <http://nameexoworlds.org/> 系外惑星系のネーミング ( NameExoWorlds )